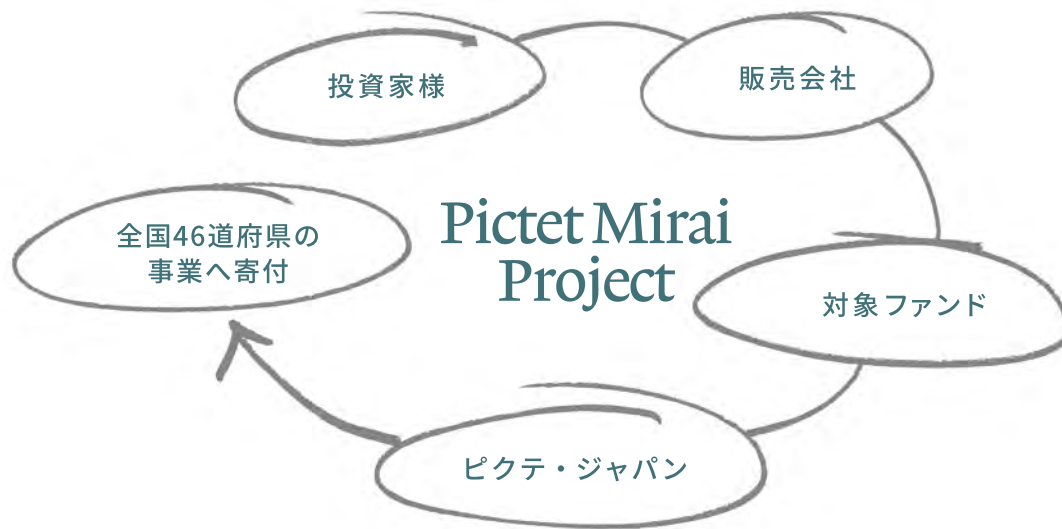


地域社会とつながる ピクテ・ミライ・プロジェクト

210余年の歴史を持つピクテ・グループは、
経営理念の中核にある「サステナビリティ」のもと、
さまざまな形で地域社会への還元に努めて参りました。

ピクテ・ミライ・プロジェクトは寄付を通じて日本の地域社会に還元し、
日本のサステナブルな未来に貢献する取り組みです。
ピクテ・ジャパンが受取る収益（信託報酬）の一部を、
対象ファンドの取扱い純資産総額に応じて配分し、
46道府県^注の地域再生計画に基づく事業に寄付します。



当プロジェクトの
主な寄付のテーマ



環境



教育



栄養



福祉



防災・復興

2023年度
寄付先事業例
富山県



障害のある学生のチャレンジトレーニング事業

障害のある学生のスキルアップ、円滑な就職支援及び職場定着を図ることを目的とする事業。富山県人材活躍推進センター（ヤングジョブとやま）にコーディネーターを1名配置し、大学や新卒応援ハローワーク等の関係機関と連携しながら、障害のある学生に対して、企業のインターンシップ体験や短期の職場実習、就職活動の相談対応、面談前の事前研修、情報提供を実施する。

寄付先事業例のイメージ



新卒特別支援デスク



G&Gアソシエイト実習



大谷工業_事業説明



富山短大_事業説明

※上記はあくまでも寄付先事業例のイメージであり、実際とは異なる場合があります。

皆様の温かいご支援のおかげで、対象ファンドの金融機関における販売のお取扱いは全国各地に広がりました。

その結果、全国46道府県への寄付が実現可能となりましたことを心より御礼申し上げます。今後も長きにわたって共に歩んできたネットワークを通じて、地域の皆様にファンド等を通じた、持続可能な社会に向けての取組みを継続してまいります。

対象ファンド等の詳細は、こちらをご覧ください。

